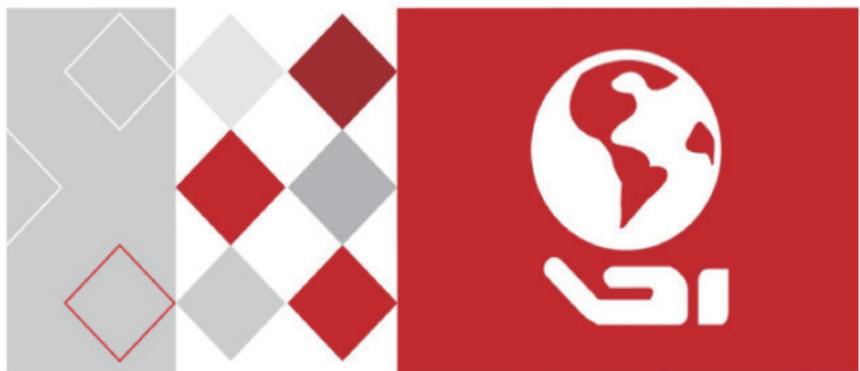


HIKVISION



ネットワークドームカメラ

クイックスタートガイド

Made in China

UD05590B

クイックスタートガイド

COPYRIGHT ©2017 Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd.

無断複写転載等を禁ず。

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. またはその子会社（以下、「Hikvision」とする）の所有するものとします。本ユーザマニュアル（以下、「本マニュアル」とする）は、Hikvision の事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限り、Hikvision は明示的にせよ黙示的にせよ本マニュアルに関して一切の補償、保証または表明を行わないものとします。

本マニュアルについて

このマニュアルはネットワークドームカメラに適用されます。本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されるものとします。当社 Web サイトで最新版を参照してください (<http://overseas.hikvision.com/en/>)。

専門の技術者の指導の下で本ユーザマニュアルをご利用ください。

商標に関する確認

HIKVISION およびその他 Hikvision の商標およびロゴは、様々な裁判管轄地域においても Hikvision の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる誤謬やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、HIKVISIONでは明示、黙示を問わず一切の保証（商品性、十分な品質、特定の目的の適合性および第三者の権利非侵害を含むがそれだけに限定されない）を行いません。HIKVISION およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む特別、必然、偶発または間接的な損害に対して、たとえ HIKVISION がそれらについて通知を受けていたとしても、一切の責任を負いません。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用はお客様自身の責任によるものとします。HIKVISION は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて HIKVISION は適宜技術サポートを提供します。監視に関する法律は裁判管轄地域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合に、HIKVISION は責任を負わないものとします。

本マニュアルと適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

規制情報

FCC 情報

規制順守担当筋より明示的に承認されていない変更または改造を行うと、本装置を操作するユーザの権利が無効になることがあります。

FCC 準拠:本装置は連邦通信委員会 (FCC) 規則第 15 条の基準に基づくクラス B デジタル機器です。これらの制限は住宅への設置における有害な干渉に対して妥当なレベルの防護を提供するためのものです。この装置は電波を発生または使用し、無線周波数エネルギーを放射する可能性があり、取扱説明書にしたがって設置および使用しなかった場合、無線通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかし、特定の設置状況において干渉が発生しないことを保証するものではありません。もしこの機器がラジオやテレビの受信状態に有害な干渉を引き起こす場合(機器の電源をオンにしたりオフにすることで確認できます)、ユーザは以下の手段の一つまたはそれ以上を適用することでそれに対応することが推奨されます。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 機器と受信機の距離を大きくとる。
- 機器を受信器が接続されているものとは違うシステムのコンセントに接続する。
- 支援が必要な場合、販売店または経験を積んだラジオ/TV の技術者に相談してください。

FCC 条件

このデバイスは、FCC ルール Part 15 に準拠しています。運用は以下の 2 つの条件に従うものとします。

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

1. このデバイスが有害な干渉を引き起こす可能性がない。
2. このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含んだ、あらゆる干渉受信を受容しなければならない。

EU 適合宣言



本製品および -該当する場合- 付属品は、“CE”のマークが付いており、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU の下に記載されている該当欧州統一規格に準拠しています。



2012/19/EU (WEEE 指令):この記号が付いている製品は、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際に、お近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。詳細については次の URL を参照してください。
www.recyclethis.info



2006/66/EC (バッテリー指令):本製品には、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム (Cd)、鉛 (Pb)、水銀 (Hg) を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。より詳細な情報については以下をご確認ください:www.recyclethis.info

カナダ産業省 ICES-003 準拠

本デバイスは CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B) の規格要件を満たしています。

安全上の指示

これらの指示は、ユーザが製品を正しく使用し、危険や財産損失を回避できるように保証することを目的としています。

使用上の注意の基準は、「警告」と「注意」に分かれています。

警告:この警告を無視した場合、重傷を負ったり死亡する可能性があります。

注意:この注意を無視した場合、ケガをしたり、装置が破損する可能性があります。

	
警告 重傷や死亡を防ぐために、これらの安全対策に従ってください。	注意 ケガや物損の可能性を抑えるために、これらの注意に従ってください。



警告

- すべてのパスワードやその他のセキュリティの適切な設定は、設置者および/またはエンドユーザの責任です。
- 製品の使用にあたって、国や地域の電気の安全性に関する法令に厳密にしたがう必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

- 入力電圧は、IEC60950-1 基準に従い、SELV（安全超低電圧）および 24 VAC または 12 VDC の有限電源を満たす必要があります。詳細情報に関しては技術仕様を参照してください。
- アダプターの過負荷によりオーバーヒートや火災の危険性があるため、1 つの電源アダプターに複数のデバイスを接続しないでください。
- プラグがしっかりと電源ソケットに接続されていることを確認してください。製品が壁または天井に設置される場合、機器をしっかりと固定する必要があります。
- デバイスから煙や臭い、騒音が発生した場合、すぐに電源を切り、電源ケーブルを抜いて、サービスセンターにご連絡ください。



注意

- カメラを使用する前に電源供給電圧が適正であることを確認してください。
- カメラを落下させたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- センサーモジュールを指でさわらないでください。清掃が必要な場合、清潔な布に少量のエタノールをつけ、やさしく拭いてください。カメラを長期間使用しない場合、レンズキャップを装着し、センサー部をほこりから防護してください。
- 太陽や極めて明るい場所にカメラを向けないでください。焦点ボケや不鮮明化が起こる可能性があります(動作不良ではありません)、またセンサーの寿命に影響する可能性があります。

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

- センサーはレーザー光線によって焼き付く可能性があるため、レーザー装置を利用する場合には、センサーの表面がレーザー光線にさらされることのないようにしてください。
- カメラを非常に高温または低温の場所(動作温度は-30°C ~ +60°C、またはカメラのモデル名の末尾に「H」がある場合、-40°C ~ +60°Cです)、ホコリや湿気の多い場所に設置しないでください。また強度の電磁放射線に当てないでください。
- 熱がこもらないように、動作環境には適切な換気が必要です。
- 使用中はカメラを液体から遠ざけてください。
- 搬送する場合、カメラは元々の梱包材か、同じ素材のもので梱包してください。
- 定期的な部品の交換: 装置のいくつかのパーツ(たとえば電解コンデンサ)についてはパーツの平均耐用時間に応じて、定期的に交換してください。動作環境と利用状況によって平均耐用時間は変わりますので、定期的な点検をすべてのユーザにおすすめします。詳細については販売店に確認してください。
- バッテリーの不適切な使用や交換を行うと、爆発の危険性があります。同一または同等のタイプのものとのみだけ交換してください。バッテリーのメーカーによって提供された指示にしたがって、使用済みバッテリーを処分してください。
- 製品が正しく動作しない場合、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。カメラを決して自分自身で分解しようとししないでください。(承認されていない修理や保守行為による問題について、弊社はいかなる責任も負いません。)

目次

1 外見の説明	9
2 取り付け	11
2.1 メモリカードの取付	12
2.2 マウントの準備	12
2.3 カメラマウント	14
2.3.1 天井マウント.....	14
2.3.2 ウォールマウント.....	20
2.3.3 吊り下げマウント.....	21
3 LAN 経由のネットワークカメラの設定	23
3.1 配線	23
3.2 カメラのアクティベート	24
3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション....	24
3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション	26
3.3 IP アドレスの変更	28
4 Web ブラウザ経由のアクセス	31
5 Hik-Connect アプリ経由の操作	33
5.1 カメラの Hik-Connect サービス有効化.....	33
5.1.1 SADP ソフトウェア経由の Hik-Connect サービス有効化	34
5.1.2 Web ブラウザ経由の Hik-Connect サービス有効化	35
5.2 Hik-Connect 設定	36
5.3 カメラの Hik-Connect への追加.....	37
5.4 メモリカードの初期化	39

1 外見の説明

ネットワークドームカメラの概観は以下の通りです。

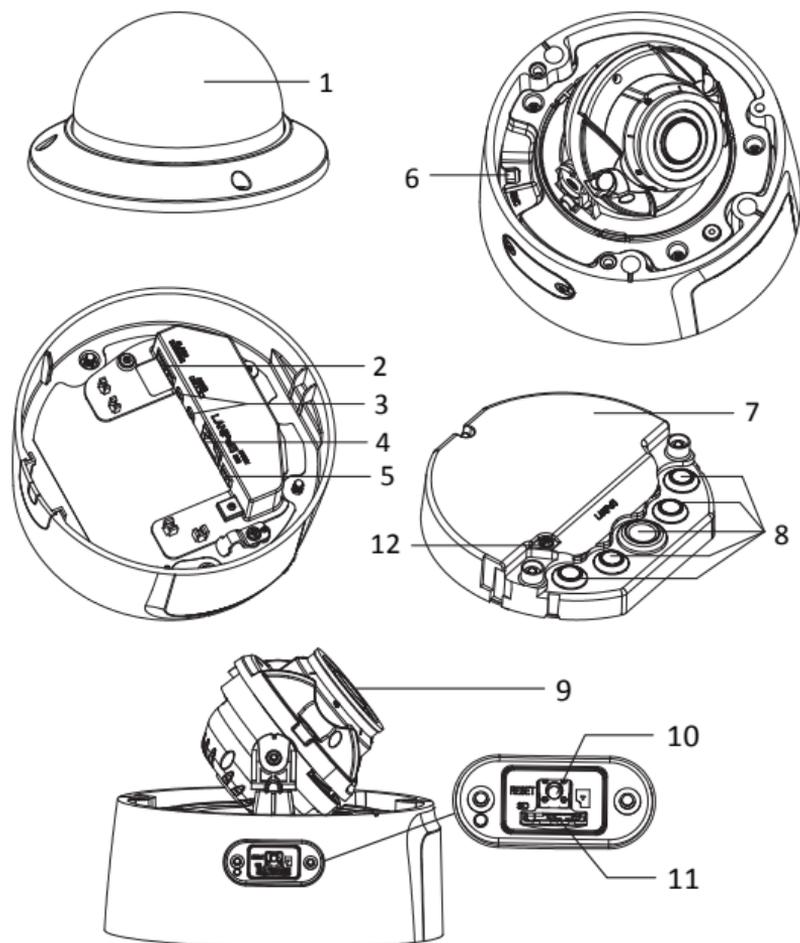


図 1-1 ドームカメラの概観

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

表 1-1 ドームカメラの概観

番号	説明	番号	説明
1	球形カバー	7	ジャンクションボックス
2	アラーム入力/出力	8	密封プラグ
3	音声入力/出力	9	レンズ
4	RJ45 イーサネットポート (PoE)	10	リセットボタン
5	電源インターフェイス (12 VDC)	11	メモリカードスロット
6	ビデオ出力 (BNC)	12	アースネジ

注意:

- リセットボタン操作:カメラの電源がオンの状態またはリブート中にリセットボタンを約 10 秒間押すと、ユーザ名、パスワード、IP アドレス、ポート番号などを含む設定を初期化することができます。
- 電源規格は 12 VDC または PoE (802.3af) です。

2 取り付け

始める前に:

- パッケージの中の機器の状態に問題がなく、すべての組立部品が含まれていることを確認してください。
- 電源規格は 12 VDC または PoE (802.3af) です。電源供給がカメラと適合していることを確認してください。
- 設置作業中はすべての関連装置の電源がオフになっていることを確認します。
- 設置環境に関連する製品の仕様をチェックしてください。
- 壁面が、カメラと取付金具の重量の 4 倍の重量に耐えられる十分な強度を持っていることを確認してください。

赤外線をサポートするカメラについては、赤外線の反射を防ぐために、以下の注意事項に留意する必要があります:

- ドームカバーに付着したほこりや油は赤外線の反射を引き起こします。ドームカバーのフィルムは、設置が完了するまではがさないでください。ドームカバーにほこりや油が付着した場合、柔らかく清潔な布とイソプロピルアルコールでドームカバーを清掃してください。
- カメラのレンズのすぐそばに反射面がないことを確認してください。カメラからの赤外線光がレンズに反射される可能性があります。
- レンズの周りのフォームリングは円蓋の内面と面一に保ち、レンズが赤外線 LED から隔離されるようにしてください。ドームカバーはフォームリングと継ぎ目なく繋がるようにカメラ本体に固定してください。

2.1 メモリカードの取付

方法:

1. メモリカードスロットカバーのネジを外します。

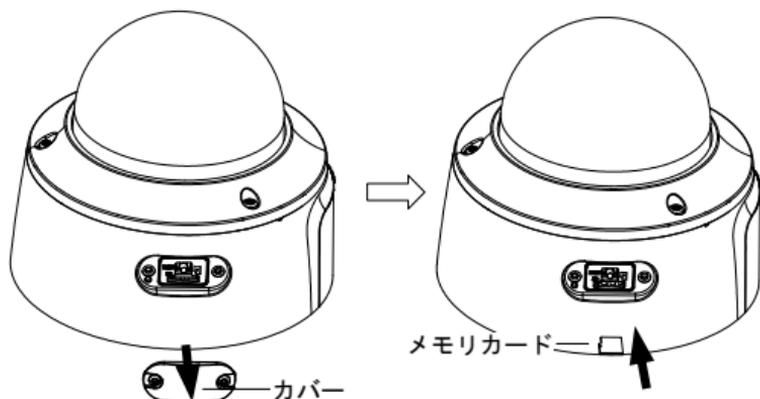


図 2-1 メモリカードの取り付け

2. メモリカードスロットにメモリカードを挿入し、押し込んで固定します。
3. (オプション) メモリカードを取り出す場合、再度押し込んでイジェクトしてください。
4. カバーを再度ネジで固定します。

2.2 マウントの準備

目的:

カメラマウントのためにカメラを分解します。

方法:

1. ジャンクションボックスとアダプタープレートを取り外すためにカメラの本体を持ち上げます。
2. ジャンクションボックスとアダプタープレートを取り外します。
3. 球形カバーを回して取り外します。

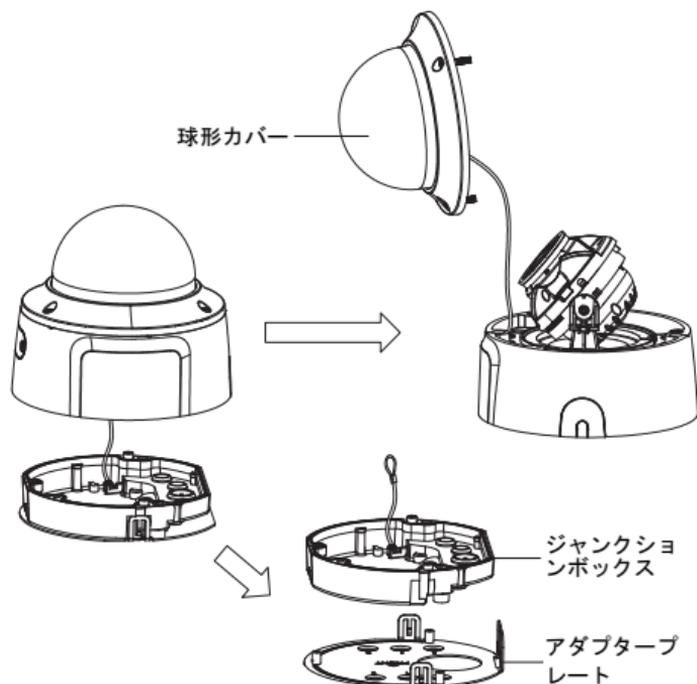


図 2-2 カメラの分解

2.3 カメラマウント

2.3.1 天井マウント

始める前に:

設置の前にケーブル配線の計画を立ててください。

このシリーズのカメラは天井経由と側面開口部経由のケーブル配線をサポートしています。

- 天井経由: 天井に穴をあけ、前もってケーブルを配線しておく必要があります。
- 側面開口部経由: 導管を利用してケーブルを配線するかどうか選択することができます。

方法:

1. 任意のマウント位置に、アダプタープレートの2番ネジ穴にしたがって4つのネジ穴をマークします。

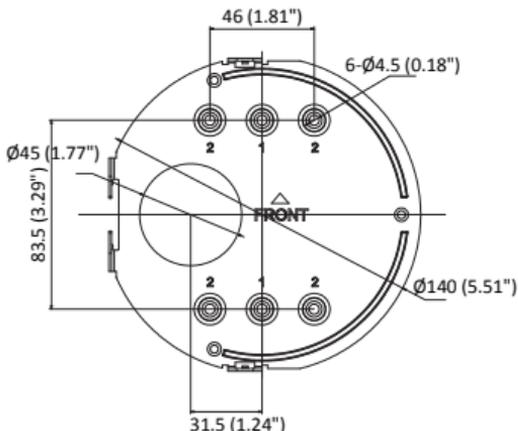


図 2-3 アダプタープレート

2. (必要ない場合省略してください) ケーブルを導管を通して配線します。

1). 同梱の導管ジョイントを導管にねじ込みます。

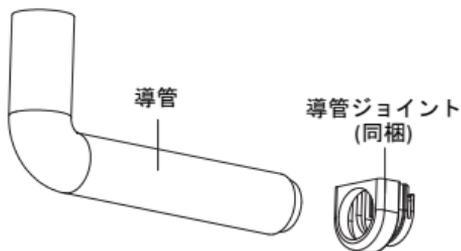


図 2-4 導管ジョイントの導管への接続

2). アダプタープレートを導管ジョイントに合わせます。

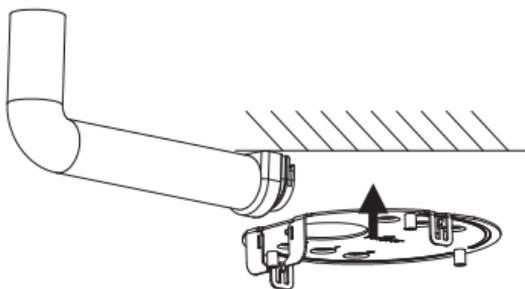


図 2-5 導管の取り付け

3. 同梱のネジ 4 本でアダプタープレートを天井に固定します。

注意:

セメントの天井面には拡張ネジを、木製の天井にはセルフタッピングネジを利用してください。

4. ジャンクボックスを通してケーブルを配線します。

1). ジャンクションボックスの密封プラグに穴を開けます。

- 2). 密封プラグにケーブルを通します。

注意:

RJ45 ネットワークインターフェイスには同梱のケーブル配線工具を利用してください。

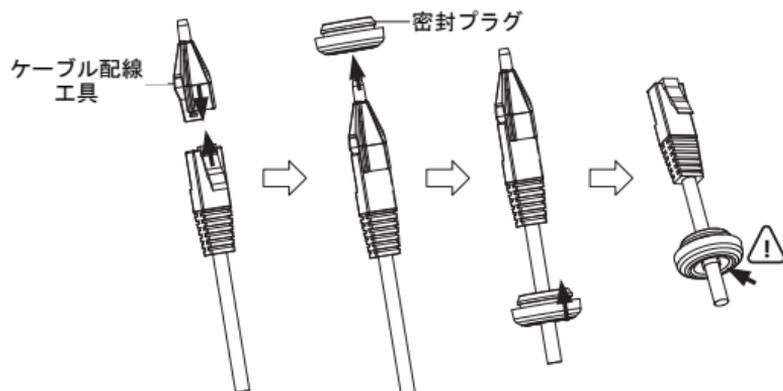


図 2-6 密封プラグを通した RJ45 ネットワークインターフェイスの配線

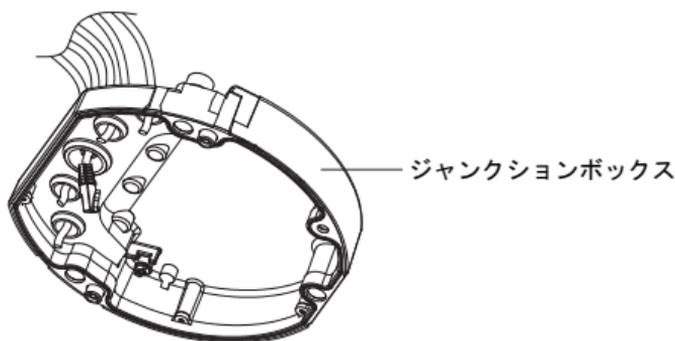


図 2-7 ジャンクションボックスを通したケーブルの配線

5. ジャンクションボックスとアダプタープレートの「FRONT」マークの向きを合わせてください。ジャンクションボックスをアダプタープレートにネジ3本で固定します。

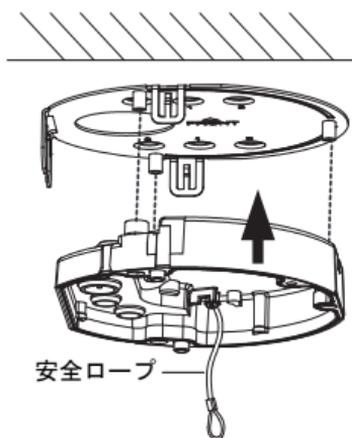


図 2-8 ジャンクションボックスの取り付け

6. カメラ本体を安全ロープにぶら下げます。

7. ケーブルをカメラ底面の対応するプラグに接続します。

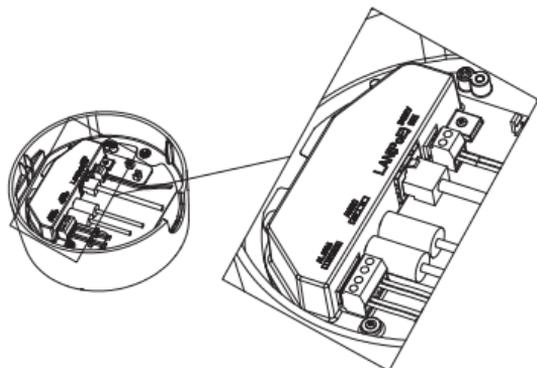


図 2-9 ケーブルの接続

8. カメラ本体をネジ3本でジャンクションボックスに固定します。

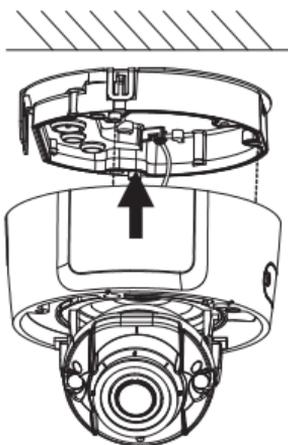


図 2-10 カメラ本体の固定

9. 監視角度を調整します。

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

- 1). 同梱の BNC ビデオ出力ケーブルでカメラをモニターに接続します。カメラの電源をオンにして、ライブ映像を取得します。

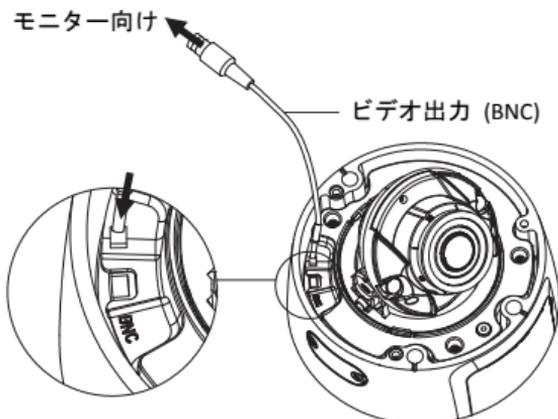


図 2-11 ビデオ出力の接続

- 2). レンズを保持して、パン、チルトおよび回転位置を調整します。

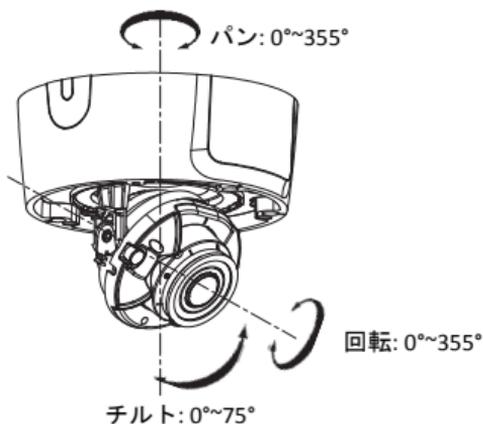


図 2-12 監視角度の調整

10. 保護フィルムを剥がして球面カバーをカメラ本体に再度ねじ込みます。

2.3.2 ウォールマウント

始める前に:

壁面マウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウントタイプを利用する場合、取付金具を用意する必要があります。以下、参考として壁面マウント取付金具を説明します。

注意:

壁面マウント取付金具を利用する場合、キャップのサイズがカメラのアダプタープレートに合致するかどうか注意してください。図 2-13 を参照してください。

方法:

1. ケーブルを配線し、壁面マウント取付金具を取り付けます。
2. キャップを取付金具に取り付けます。キャップを固定ネジで固定します。

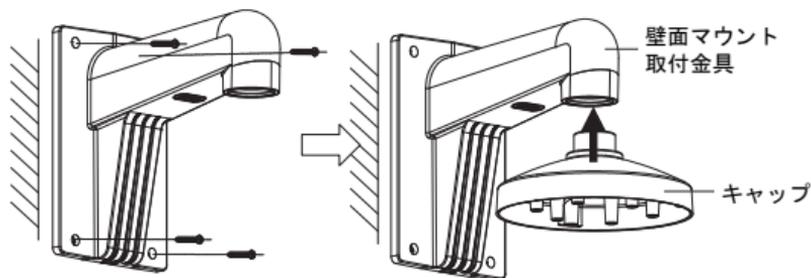


図 2-13 壁面マウント取付金具の取り付け

3. アダプタープレートのネジ穴に対応するキャップの穴の位置を合わせます。

4. ケーブルをアダプタープレートのケーブル孔に通して配線し、アダプタープレートをキャップに固定します。

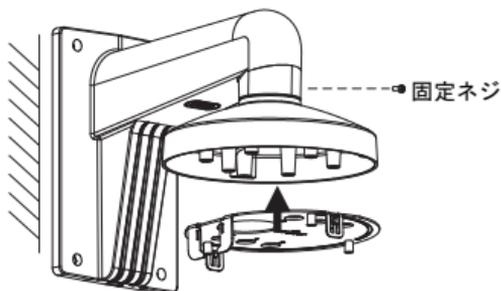


図 2-14 アダプタープレートの取付金具への取り付け

5. 2.3.1 節 天井マウント の手順 4 から 10 までを繰り返して、カメラの設置を完了してください。

2.3.3 吊り下げマウント

始める前に:

吊り下げマウント取付金具はパッケージに含まれていません。このマウントタイプを利用する場合、取付金具を用意する必要があります。以下、参考として吊り下げマウント取付金具を説明します。

注意:

吊り下げマウント取付金具を利用する場合、キャップのサイズがカメラのアダプタープレートに合致するかどうか注意してください。図 2-15 を参照してください。

方法:

1. ケーブルを配線し、吊り下げマウント取付金具を取り付けます。

2. キャップを取付金具に取り付けます。キャップを固定ネジで固定します。

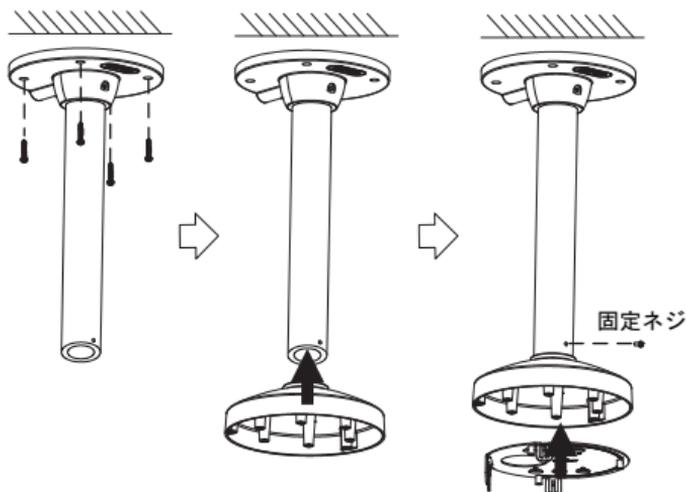


図 2-15 吊り下げマウント取付金具の取り付け

3. アダプタープレートとのネジ穴に対応するキャップの穴の位置を合わせます。
4. ケーブルをアダプタープレートのケーブル孔に通して配線し、アダプタープレートをキャップに固定します。
5. 2.3.1 節 天井マウント の手順 4 から 10 までを繰り返して、カメラの設置を完了してください。

3 LAN 経由のネットワークカメラの設定

注意:

インターネットアクセスでの製品の使用は、ネットワークのセキュリティリスクがあることを承諾することになります。ネットワーク攻撃や情報漏えいを回避するには、ご自身の保護対策を強化してください。

製品が正しく動作しない場合、販売店または最寄りのサービスセンターに連絡してください。

3.1 配線

以下の図にしたがってカメラをネットワークに接続します。

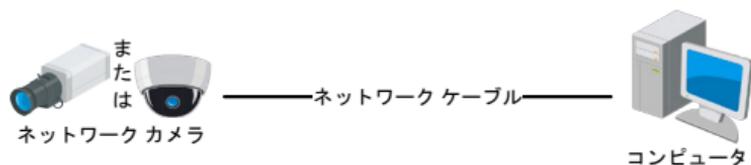


図 3-1 直接接続

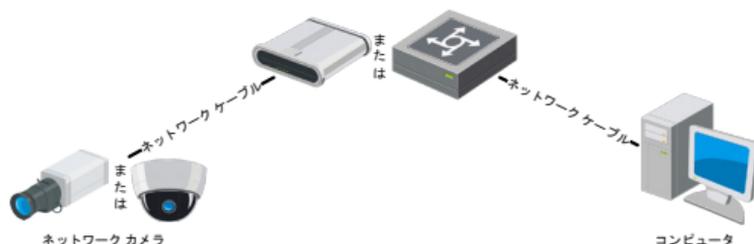


図 3-2 スイッチまたはルータ経由の接続

3.2 カメラのアクティベート

カメラの使いはじめる前に、まず強力なパスワードを設定してカメラをアクティベートする必要があります。

Web ブラウザ経由のアクティベート、SADP 経由のアクティベート、そしてクライアントソフトウェア経由のアクティベートのすべてに対応しています。SADP ソフトウェアおよび Web ブラウザ経由のアクティベーションを例にカメラのアクティベーションを説明します。

注意:

クライアントソフトウェア経由のアクティベーションについてはネットワークカメラのユーザマニュアルを参照してください。

3.2.1 Web ブラウザ経由のアクティベーション

方法:

1. カメラの電源をオンにします。カメラをお使いのコンピュータまたはコンピュータが接続されているスイッチ/ルータに接続します。
2. Web ブラウザのアドレスバーに IP アドレスを入力し、[エンター] キーを押してアクティベーションインターフェイスに入ります。

注意:

- カメラのデフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。
- コンピュータとカメラは、同じサブネットに属している必要があります。

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

- DHCP がデフォルトで有効化されているカメラの場合、SADP ソフトウェアを利用して IP アドレスを検索する必要があります。



図 3-3 アクティベーションインターフェイス (Web)

3. 新しくパスワードを作り、パスワードフィールドに入力します。



強力なパスワード推奨 – 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード（最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む）を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティシステムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

4. パスワードを確認します。
5. [OK] をクリックしてパスワードを保存し、ライブビューインターフェイスに入ります。

3.2.2 SADP ソフトウェア経由のアクティベーション

SADP ソフトウェアはオンラインデバイスの検知、カメラのアクティベート、およびパスワードのリセットに利用します。

SADP ソフトウェアを付属のディスクまたは公式の Web サイトから入手し、プロンプトにしたがって SADP をインストールします。

ステップにしたがい、カメラをアクティベートします。

方法:

1. SADP ソフトウェアを実行し、オンラインデバイスを検索します。
2. デバイスリストからデバイスステータスをチェックし、非アクティブ状態のデバイスを選択します。

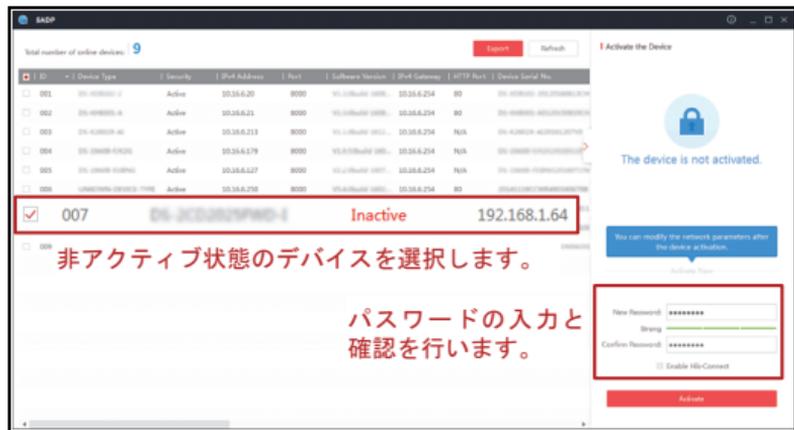


図 3-4 SADP インターフェイス

注意:

SADP ソフトウェアはカメラの一括アクティベートをサポートしています。詳細については SADP ソフトウェアのユーザーマニュアルを参照してください。

3. パスワードフィールドに新たなパスワードを入力して、パスワードを確認します。



強力なパスワード推奨 – 製品のセキュリティ向上のために、ご自身で選択した強力なパスワード（最低 8 文字を使用し、大文字、小文字、数字および特殊記号を含む）を作成することを強く推奨します。また、定期的にパスワードを再設定し、特に高いセキュリティシステムでは、毎月または毎週パスワードを再設定すると、より安全に製品を保護できます。

注意:

アクティベーション中に、デバイスに対して Hik-Connect サービスを有効化することができます。詳細な情報については 5.1 章を参照してください。

4. **[アクティベート]**をクリックしてアクティベーションを開始します。

ポップアップウィンドウからアクティベーションが完了したかを確認することができます。アクティベーションが失敗した場合、パスワードが要件に適合していることを確認して再試行してください。

3.3 IP アドレスの変更

目的:

カメラを LAN (ローカルエリアネットワーク) 経由で閲覧、設定するためには、ネットワークカメラをお使いの PC と同じサブネットに接続する必要があります。

SADP ソフトウェアもしくはクライアントソフトウェアをインストールし、デバイスの IP を検索して変更します。ここでは、SADP ソフトウェア経由での IP アドレス変更を例に取り上げて、IP アドレス変更の説明いたします。

クライアントソフトウェア経由で IP アドレスを変更する場合は、クライアントソフトウェアのユーザマニュアルを参照してください。

方法:

1. SADP ソフトウェアを実行します。
2. アクティブ デバイスを選択します。
3. デバイスの IP アドレスをお使いのコンピューターと同じサブネットにするには、IP アドレスを手動で変更するか、[DHCP を有効化する] のチェックボックスをチェックしてください。

Modify Network Parameters

Enable DHCP
 Enable Hik-Connect

Device Serial No.:

IP Address:

Port:

Subnet Mask:

Gateway:

IPv6 Address:

IPv6 Gateway:

IPv6 Prefix Length:

HTTP Port:

----- Security Verification -----

Admin Password:

[Modify](#)

[Forgot Password](#)

図 3-5 IP アドレスの変更

注意:

アクティベーション中に、デバイスに対して Hik-Connect サービスを有効化することができます。詳細な情報については 5.1 章を参照してください。

4. 管理者パスワードを入力して **[変更]** をクリックし、IP アドレスの変更を有効化してください。

SADP ではバッチ IP アドレス変更がサポートされています。詳細については SADP のユーザマニュアルを参照してください。

4 Web ブラウザ経由のアクセス

システム要件:

オペレーティングシステム: Microsoft Windows XP SP1 またはそれ以上

CPU: 2.0 GHz またはそれ以上

RAM: 1G またはそれ以上

ディスプレイ:解像度 1024×768 またはそれ以上

Web ブラウザ: Internet Explorer 8.0 以降のバージョン、Apple Safari 8.0 以降のバージョン、Mozilla Firefox 30.0 から 51 までのバージョンおよび Google Chrome 31.0 から 44 までのバージョン。

方法:

1. Web ブラウザを開きます。
2. ブラウザのアドレスバーにネットワークカメラの IP アドレスを入力し、[エンター] キーを押してログインインターフェイスに入ります。

注意:

- デフォルト IP アドレスは 192.168.1.64 です。IP アドレスは、お使いのコンピュータと同じサブネットに変更することをお勧めします。
3. ユーザ名とパスワードを入力します。

管理ユーザはデバイスのアカウントおよびユーザ/オペレータの権限を適切に設定する必要があります。必要のないアカウントおよびユーザ/オペレータ権限は削除してください。

注意:

管理ユーザがパスワード入力に 7 回失敗するとデバイスの IP アドレスはロックされます (ユーザ/オペレータの場合、5 回)。

4. **[ログイン]**をクリックします。



図 4-1 ログインインターフェイス

5. ライブビデオの表示やカメラの管理を行う前にプラグインをインストールします。プラグインをインストールするにはインストールプロンプトにしたがってください。

注意:

プラグインのインストールを完了するために Web ブラウザを閉じなければならない場合があります。

[Please click here to download and install the plug-in. Close the browser when installing the plug-in.](#)

図 4-2 プラグインのダウンロード

6. プラグインをインストールした後で Web ブラウザを再起動し、ステップ 2~4 を繰り返してログインします。

注意:

その他の設定の詳細な解説についてはネットワークカメラの使用説明書を参照してください。

5 Hik-Connect アプリ経由の操作

目的:

Hik-Connect は、モバイルデバイス用のアプリケーションです。このアプリでは、カメラのライブ画像の表示、アラーム通知の受信などができます。

注意:

Hik-Connect サービスは特定モデルのカメラではサポートされていません。

5.1 カメラの Hik-Connect サービス有効化

目的:

Hik-Connect サービスは、サービスを使用する前に、お使いのカメラに対して有効化する必要があります。

SADP ソフトウェア、または Web ブラウザ経由でサービスを有効化することができます。

5.1.1 SADP ソフトウェア経由の Hik-Connect サービス有効化

方法:

1. 以下の場所にある[Hik-Connect 有効化]チェックボックスをチェックします:
 - 1). カメラアクティベーション中の「デバイスのアクティベート」ページ(詳細は 3.2.2 章を参照)。
 - 2). または、IP アドレス変更中の、「ネットワークパラメータの変更」ページ(詳細は 3.3 章を参照)。
2. 認証コードを作成するか、認証コードを変更してください。

Tips

To enable Hik-Connect service, you need to create a verification code or change the verification code.

Verification Code

6 to 12 letters or numbers, case sensitive. You are recommended to use a combination of no less than 8 letters or numbers.

Confirm Verification Code

The Hik-Connect service will require internet access. Please read the ["Terms of Service"](#) and ["Privacy Policy"](#) before enabling the service.

Confirm Cancel

図 5-1 認証コード設定 (SADP)

注意:

認証コードはカメラを Hik-Connect アプリに接続する際に必要になります。

3. クリックして「利用規約」と「プライバシーポリシー」を確認してください。
4. 設定を確認します。

5.1.2 Web ブラウザ経由の Hik-Connect サービス有効化

始める前に:

このサービスを有効化する前に、カメラを有効化する必要があります。3.2 章を参照してください。

方法:

1. カメラに Web ブラウザ経由でアクセスします。4 章 を参照してください。
2. プラットフォームアクセス設定インターフェイスに入ります:[設定]>[ネットワーク]>[詳細設定]>[プラットフォームアクセス]

ネットワークドームカメラ・クイックスタートガイド

The screenshot shows a configuration window for enabling Hik-Connect access. It includes the following fields and options:

- Enable
- Platform Access Mode: Hik-Connect (dropdown menu)
- Server IP: dev.hik-connect.com (text input) with an unchecked Custom checkbox
- Register Status: Offline (dropdown menu)
- Verification Code: A text input field containing six dots (••••••) and a copy icon.

Below the fields, there is a note: "6 to 12 letters (a to z, A to Z) or numbers (0 to 9), case sensitive. You are recommended to use". At the bottom of the window is a red "Save" button with a floppy disk icon.

図 5-2 プラットフォームアクセスの設定 (Web)

- プラットフォームアクセスモードとして Hik-Connect を選択します。
- 有効化のチェックボックスを選択します。
- クリックして、ポップアップウィンドウ上で「利用規約」と「プライバシーポリシー」を確認してください。
- カメラの認証コードを作成するか、認証コードを変更してください。

注意:

認証コードはカメラを Hik-Connect アプリに接続する際に必要になります。

- 設定を保存します。

5.2 Hik-Connect 設定

方法:

- App Store または Google Play™ で「Hik-Connect」で検索し、Hik-Connect アプリをダウンロードしてインストールします。

2. アプリを起動して、Hik-Connect ユーザーアカウントを登録します。
3. 登録後、Hik-Connect アプリにログインします。

5.3 カメラの Hik-Connect への追加

始める前に:

カメラを Hik-Connect アカウントに追加する前に、カメラの Hik-Connect サービスを有効にする必要があります。5.1 章を参照してください。

方法:

1. カメラが Wi-Fi をサポートしていない場合、ネットワークケーブルを利用してカメラをルーターに接続します。



図 5-3 ルーターの接続

注意:

- カメラをネットワークに接続した後、Hik-Connect 上でカメラを操作する前に、1 分間待ってください。
2. Hik-Connect アプリ上で右上隅の「+」をタップし、カメラの QR コードをスキャンしてカメラを追加します。
QR コードはカメラの上、またはデバイスのパッケージに同梱されているカメラのクイックスタートガイドの表紙にあります。

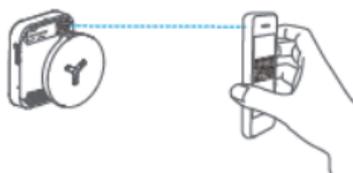


図 5-4 QR コードのスキャン

注意:

QR コードが見つからない、または認識できないくらいぼやけている場合、 アイコンをタップしてカメラのシリアル番号を入力することで、カメラを追加できます。

3. カメラの認証コードを入力してください。

注意:

- 必要な認証コードはカメラの Hik-Connect サービスを有効化する際にあなたが作成または変更したコードです。
 - 検証コードを忘れてしまった場合は、Web ブラウザから **[プラットフォームアクセス]** 設定ページを開くことで、現在の認証コードをチェックすることができます。
4. プロンプトにしたがってネットワーク接続を設定し、カメラをあなたの Hik-Connect アカウントに追加してください。

注意:

詳細な情報については、Hik-Connect アプリのユーザマニュアルを参照してください。

5.4 メモリカードの初期化

方法:

デバイス設定インターフェイスのストレージステータスをタップしてメモリカードのステータスをチェックします。

メモリカードのステータスが「未初期化」と表示されている場合、タップして初期化します。すると、ステータスが正常 (Normal) に変化します。これで、動体検知など、カメラでイベントトリガービデオの録画が開始できます。

Made in China



First Choice for Security Professionals